

## 難治性疾患が消えた！(?)

今、増えている治りにくい厄介な病気です。難治性と言われていました。治療方法も治す薬もありません。対症療法するだけです。(病院では)



私の伯母(母の妹)のすごい変化に気づいて嬉しくなり、ペンを取りました。咳も痰も長い間続いて、ティッシュの山だったけど今は全く普通で、咳や痰が出る  
ことがなくなりました!

叔父が生前中に腸管免疫をよくするもの(腸内環境を整えるもの)と細胞を元気にするものを届けていました。二人で飲んでもらえればと思っていました。叔父は薬が多く、あまり飲まなかったようで結局、食べられなくなり寝たきりになり、2年前に他界しました。

伯母は体重 30 k g なので少量ずつ(約 10m l)ですが毎日欠かさず腸内環境を整えるものを飲み、お通じも調子いいと喜んで、自分に合っていると続けていました。(体重 60 k g の場合、倍量は必要です。)



叔父がいる間はいつも **コホコホ咳が出て痰を出していました。ティッシュは手放せない状態**です。それがずいぶん経ってから伺った時、ふと気づいて伯母に「**咳も痰も全**  
**出でないね!**」と尋ねると「**うん。咳も痰も出なくなり通じも良い、ワシに合っているみたいや**」と言われました。何の病気?と尋ねたら「**非結核性抗酸菌症で、ずっと菌は出てない(-)の陰性**」と言われていました。良かったです!  
**奇病難病は腸内環境改善ですね。**



もうすぐ叔父の3回忌がこの3/21に行われます。(2019年死去)

都合があり先に彼岸のお参りに行き不思議に思っていたことを伯母に尋ねました。叔父が脳梗塞したしばらく後、伯母も同じ食生活なので脳梗塞になりました。左半身不随です。しゃべりにくい、口がゆがむ、唇が前に出てくると言っていて気持ち悪いというのが悩みの種のように引込み思案の伯母はデイサービスもやめて、自宅でTVも見ずに1日座っています。



トイレは自分で杖をついて行けるのでポチポチと行っています。認知症にもならないか心配していますが頭はすこぶるよいです。よく覚えています。ヘルパーさんの入浴介助とかのお世話になっています。仕事に行っている50代の息子と2人暮らしです。いつ迄も元気でいてほしいと願っています!

余談…娘さんが伯母の顔を見て「**肌が前よりツヤツヤやね!私よりキレイ!**」と言っていました。こんなところにも良い結果がでているようです!